

氷川丸にて横浜市中学校校長会外研修会に協力

日本船主協会では、広く一般的に海運業の重要性を認識してもらうことを目的に、貨物船や港の施設をご紹介できるよう各種イベントを企画し、情報を提供している。

この度、その一環として、7月13日（月）日本郵船殿御協力のもと、氷川丸にて横浜市中学校校長先生対象の外研修会を実施した。

当日は31名の校長先生方が参加、初めに金谷範夫船長が氷川丸の歴史や当時の船の様子について紹介、その後氷川丸DVDの鑑賞、最後に船内見学会を実施した。

氷川丸は横浜市指定有形文化財にも指定されており、さらに金谷船長からのわかりやすいご説明もあったことから先生方も高い関心をしめされていた。

実際に船内見学を終えた先生からは、「改めて氷川丸が果たしてきた役割や歴史を理解する機会となった」、「船内が見学しやすく工夫されており良かった」といった意見が聞かれた。

今後も当協会は皆様に様々なイベントをご紹介できるよう取り組んでいく。



金谷船長からのご説明の様子

DVD鑑賞の様子



船内見学の様子